

緑の学園 1号館 新型コロナウイルス感染予防対策とお願い

緑の学園1号館では、お客様とご家族、従業員の安全、健康を守る為、以下の取り組みを実施しています。ご宿泊・ご利用に際して、以下をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

1. 利用申込・利用まで

- 発熱が軽度であっても、咳、咽頭痛、倦怠感があるなど体調の思わしくないお客様は、入館前にお申し出いただけますようお願いいたします。
- マスク、体温計、手指消毒液等の用意はありますが、ご宿泊・ご利用者様でご準備いただくようお願いいたします。また、緊急時に医療機関等へ受診する際の車両については、可能な限りお客様がご用意いただけますようお願いいたします。

2. 利用期間中

①体調管理

- 日帰り利用の際は、当日の起床時に検温等を行い、ご利用者の健康状態を確認してからからお越しいただきますようお願いいたします。
- ご利用に際し、感染症予防の基本である「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「身体的距離の確保」について徹底してください。併せて、施設内の入り口・食堂・トイレ等に手指消毒液を設置していますので、ご活用ください。また、フロント付近にサーモセンサーによる検温を実施しております。

②宿泊施設のご利用

- 食堂(ブナ平ヒュッテ、山頂ヒュッテ)のテーブルにはアクリルパネルを設置していますが、食事の際は、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫が飛ばない様に会話を控えて頂くようご協力をお願いします。
- 食事時間は30分程度の利用として頂くようご協力をお願いします。
- 入浴する際、特に脱衣所においても、可能な限りマスクを着用し、飛沫を飛ばさないように会話を控えて頂くようご協力をお願いします。
- 入浴人数については、最大15人に制限させていただきます。
- 当日の宿泊者数等を考慮し、可能な限り、余裕を持った部屋割りをいたします。ご利用の際には、定期的な換気をお願いいたします。
- 蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチ等の共用部分は、可能な限り、触れる回数を減らして頂くようお願い致します。

③教室棟・体育館のご利用

- 体育館、教室棟では、余裕を持った人数でのご利用をお願い致します。また、定期的な換気をお願いいたします。

3. ご利用中に発熱などの症状が出た場合

- 新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあると想定した対応をさせていただきますので、ご理解いただけますようお願いいたします。
- 客室の内線電話・携帯電話などから、フロントに症状などをお伝えください。
- かかりつけ医などの医療機関もしくは「新潟県新型コロナ受診・相談センター」等に連絡し、その指示に従って頂き、フロントへの連絡もお願いします。また、他者との接触も避けてください。
- 発症者(疑いを含む)と同室の方は、利用期間中、別の部屋で待機していただきます。館内等の移動が必要となる場合には他の方との接触を避けて下さい。
- 保健所の「帰国者・接触者相談センター」に連絡し、感染の疑いのある宿泊客の状況や状態を伝え、その後は保健所からの指示に従ってください。
- お客様の発症が確認された場合、ご利用をされた部屋等は他のお客様に対し、一定期間提供しません。

【症状の目安 新潟県のHPより転載】

- ・ 一般に、37.5 度以上の場合は、発熱とみなします。ただし、症状には個人差があるため、平熱とあわせてご判断ください。
- ・ かぜ症状のほか、息苦しさ、だるさなど、普段と異なる強い症状がある場合は、ご相談ください。

新潟県新型コロナ受診・相談センター窓口

☎ 025-256-8275 (24 時間対応)

魚沼地域振興局健康福祉部地域保健課(魚沼保健所)

☎ 025-792-8612 (8:30～17:15)

4. ご利用後

- ご滞在中に発熱・咳などの症状でご帰宅された方がおられる場合、帰宅後の経過(診断結果等)を当施設まで必ずご連絡ください。
- 利用終了後2週間のあいだに、新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合、当施設まで必ずご連絡ください。

5. その他

- 食堂のテーブル、椅子、パネルなどの共用部分は、都度、清拭消毒を行います。
- 従業員も毎朝検温し、体調を確認してから出勤しています。また、従業員はマスクを着用してご案内させていただきます。

以 上